岩手日日

一関

2017年
(平成29年)
11月14日
火曜日

血糖値測定

◎暮らしの歳時記――世界糖尿病デー

糖尿病患者は世界に4億1500万人おり、日本でも"予備群"を含め2000万人いると推計されている。この日はインスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日。

岩手日日新聞社
一関市南新町60
郵便番号 021-8686
編集局 0191(26)4204
マルチメディア営業局 0191(26)5111
販売・事業局 0191(26)5112
総務局 0191(26)5114
盛岡支社 019(654)7730
花巻支社 0198(24)9055
北上支社 0197(65)3447
水沢支社 0197(23)2111
仙台支社 022(267)2253
東京支社 03(3524)8130
支局/千厩、平泉、江刺

©岩手日日新聞社 2017
http://www.iwanichi.co.jp/

黄金文化車でPR

平泉ナンバー図柄デザイン　渋谷さん（一関・藤沢）最優秀

地域の特色ある図柄を記した自動車のナンバープレートで地域振興を目指す図柄入り平泉ナンバー導入実行委員会（会長・佐藤晄僖一関商工会議所会頭）は13日、図柄デザイン最優秀作品表彰式を平泉町役場で行い、最優秀作品を応募した一関市藤沢町保呂羽の長徳寺住職渋谷真之さん（42）に賞状を贈った。最優秀作品は、平泉の黄金文化を象徴するように黄金で彩られ、泉や平和を表す図柄となっている。デザインは国土交通省への申請を経て正式に決まる予定で、ナンバーを通じて世界遺産平泉を全国、世界にアピールする。

渋谷真之さん

同日は表彰式に先立って総会が開かれ、最優秀作品を正式に決定した。表彰式では、佐藤会長が渋谷さんに賞状と賞金の目録、模擬プレートを手渡した。佐藤会長は「すてきな作品を応募してもらいありがたい」と渋谷さんに感謝するとともに「国の選考を経て決定した暁には、できるだけ多くの人にこのナンバーを装着してもらえるよう活動を続けたい。図柄入りナンバーで平泉の素晴らしさを各地に情報発信してほしい」と述べた。

図柄入り平泉ナンバーの公募で最優秀に選ばれた渋谷さんの作品

平泉ナンバーのエリアとなる一関、奥州、金ケ崎、平泉4市町の商工、観光、行政19団体は、図柄入りナンバーの導入を目指して2016年12月に実行委を発足させ、今年4月から8月まで図柄デザインを募集。県内のほか宮城や京都、大阪などから53点の応募があった。学識経験者や首長らで構成される選考委員会で審査した結果、渋谷さんの作品が最優秀に選ばれた。

渋谷さんの作品は、水が豊富な土地を流れる川、古代から恵まれた自然の営みの「泉」を描き、平泉の文化や歴史を奏で

る極楽浄土の持つ世界平和を夢見て「平和」を円で表現。中尊寺金色堂内の装飾をイメージした模様も配し、県南から子供たちの未来が世界へ羽ばたく願いを込めている。

渋谷さんは新聞記事でデザイン募集を知った際、すぐにデザインが思い浮かんでパソコンの年賀状用ソフトを活用して制作に取り掛かり、1日で仕上げたという。毎年寺の祭りのポスターをパソコンで自作していたが、他の作品展などへの応募の経験はなかったといい、最優秀作品となったことに「大きな賞で、いまだに信じられない」と驚きの表情を見せながら「ぜひ日本全国をこのナンバーで回ってほしい」と笑顔で語っていた。

デザインは最終調整した上で12月6日までに国に提案され、18年夏ごろに正式決定し、同年秋ごろの交付開始を見込んでいる。平泉ナンバーは15年11月に交付を開始し、今年10月末までに8万1960台に交付されており、図柄入りナンバーは希望者に装着される。